

# 田植え前の準備（春起し・代掻き）

## 1. 春起し

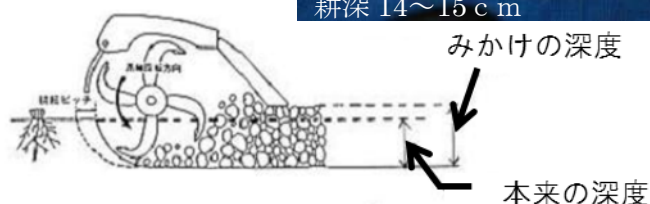
- ① 稲の根が大きく張れる深さ(15cm)を目標として歩く速さの1/4を目安にゆっくり深く起しましょう。

耕深が浅いと稲の根が張る空間が少なくなるため大きく張ることが出来なくなります。根の生長を妨げないためにもゆっくり深く起しましょう。

速度(m/秒)	速度(km/時)	耕深(cm)	備考
0.25	0.90	14~16	歩く速さの1/4、15a/時間
0.34	1.22	12~14	歩く速さの1/3、20a/時間
0.50	1.80	10~12	歩く速さの2/3、25a/時間



- ② 見かけの深度に騙されないようにしましょう。



## 2. 代掻き

耕起した水田に水を入れて移植や播種に適した碎土・均平を行いましょう。1回目の荒代掻きは碎土を、2回目以降の植代掻きは均平や残渣物の埋没を目的として行います。



耕深の目安は前カバーが田面と1cm程度の距離です。

土塊があちこちに見える程度（水深1cm）の浅水で行いましょう。深水での代掻きは残渣物が埋没しなくなります。

90°回転はゆっくり行いましょう。



# 田植え前の準備（適期田植え・苗作り）

## 1. 適期田植え守りましょう。

地 帯	品種名	種 子 配布日	浸種日	催芽日	播種日	田植時期
全 域	ハナエチゼン	3月23日	3月25日	4月 4日	4月 6日	5月 1日
山 間 地	日 本 晴	3月23日	3月25日	4月 4日	4月 6日	5月 1日
平 坦 地		4月 3日	4月7日	4月16日	4月18日	5月 9日
山 間 地	コシヒカリ あきさかり	4月10日	4月14日	4月23日	4月25日	5月15日
平 坦 地		4月22日	4月24日	5月 2日	5月4日	5月22日

## 2. 浸種～出芽のポイント

作 業	温度管理	作業管理のポイント
浸 種 	水 温  10℃～15℃	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸種は、水温変動に注意しながら7～10日間を目安に（水温×日数の積算が100℃以上）</li> <li>浸種開始から3日間は換水しない。（薬剤使用時）</li> <li>病原菌の増殖・感染防止のため20℃以上では浸種しない。</li> </ul>
芽出し  （催芽）	育苗器で30℃  目安 24時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>芽の長さをこまめにチェック！</li> <li>袋には種籾を入れすぎず、ハト胸状態を目安にムラなく芽出しをしましょう。</li> <li>病原菌の増殖を防ぐため30℃を超えないようにしましょう。</li> </ul>
播 種  	育苗器の温度は  28～30℃未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>播種量：乾籾 130g～140g</li> <li>ダコニール（1,000倍～2,000倍で箱当り1.0ℓ）を播種時～緑化期に灌注</li> <li>病原菌の増殖・蔓延防止のため、出芽温度は30℃を超えないように管理しましょう。</li> </ul>
出 芽		